## 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

<b>小</b> 动色学	巴克佐仁山	- 11 4M 85 8±	ナバム ナバ	一次女计		カナス もた 白土	必合いよっ		た担合で
①対象者 	局所進行非小細胞肺がんかつ従来法では根治的な放射線治療が困難な場合で								
	高精度放射線治療(強度変調放射線治療・陽子線治療)を2010年1月から								
	2015年12月の間に実施した方								
②研究課題名	従来法で根治照射不能である局所進行非小細胞肺がん患者に対する高精度放								
	射線治療成績								
③実施予定期間	承認日			$\sim$	2019	年	12	月	
④実施機関	静岡がんセンター放射線・陽子線治療センター								
⑤研究代表者	氏名 原田	]英幸	所属	静岡がん	んセンター	放射約	泉•陽子	2線治療	センター
⑥当院の研究代表者	氏名 原田	9英幸	所属	静岡がん	んセンター	放射約	泉・陽子	2線治療	センター
⑦使用する検体・データ	電子カルテおよび放射線治療部門システム・放射線治療計画装置データ								
8目的	局所進行非小細胞がんにおいて化学療法と放射線治療が標準治療ですが従来 の3次元放射線治療のみでは正常臓器への影響から根治的治療がおこなえな いことがありました。近年、強度変調放射線治療や陽子線治療により根治治 療ができるようになってきていますが、その成績はほとんど報告されていま せん。そのため、本治療を受けた方の効果や副作用を明らかにすることが目								すが従来
									こなえな
									ことが目
	的です。その結果、より多くの患者さんが本治療法を受けるかどうか検討で きるようになります。								
⑨方法	従来法では根治的な治療ができないが強度変調放射線治療や陽子線治療を用								
	いることで根治的な放射線治療を実施することができた患者さんの診療録、								
	治療データから必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。								
⑪倫理審査	倫理審查委	長員会承認	R 🖯	2	018 年	7	月	5	В
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。								
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。								
③知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。								
14利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。								
⑤資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。								
(6)問い合わせ 連絡先 臨床研究事務局 電話 055						9-522	2 (内)	線 337	9)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。								

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。